



# 「ともに暮らす東志賀」

## ささえあいたより

第73号

令和5年7月12日

### 活動報告

令和5年6月1日～30日

東志賀学区福祉推進協議会  
地域支えあい事業委員会

#### 生活支援事業

- ・ゴミ出し : 2件
- ・電球交換 : 1件
- ・粗大ごみの搬出 : 2件
- ・配線の整理 : 1件
- ・ソファの移動 : 1件
- ・ミーティングの送迎 : 1件
- ・病院の付き添い : 2件

小計 10件

#### 認定事業

- ・見守り(高齢者) 8件
- ・登下校の見守り(児童)
- ・子ども食堂 : 30日(食堂) 19日 29日(フードパントリー)  
24日(子ども居場所)
- ・ふれあいサロン : 9日 28日
- ・ふれあい給食 : 6日
- ・認知症カフェ(なもなも) : 9日
- ・子育て広場 : 7日

小計 18件 合計 28件

### コミセンまつりを通して住民同士と次世代とのつながりを目指して

マルシェ、ゲーム、ワークショップで参加、体験ができ、作品展では見て楽しめる、みんなが満足できるコミセン祭りになったと思います。ゲームでは大人も子どもも盛り上がり、次回は世代関係なく対戦型にしてみるのも面白いかと思いました。

(天野美帆ボランティア)

コミセンで活動させていただいている幼児教室のママたちと参加しました。準備や当日の運営をしてくださっている学区の方たちの姿を見て、できるお手伝いをしたいと思いました。

(鈴木玲子ボランティア)

初めての参加でしたが、子どもからお年寄りまで様々な方が世代を超えてコミュニケーションを取っていて、コミセンまつりが地域の活性化や団結につながっていると思いました。

(菅原陽子ボランティア)

受付を担当していたら、いろいろな人に「頑張ってるね」とか「偉いね」って声をかけてもらってうれしかったです。

(菅原彩葉 5年生)



### 編集後記

トワイライト児童、フレンドリークラブ、女性の会の他に北陵中学校美術部の出展、和紙絵画のワークショップ、兒子八幡社の紹介などつながりを広げて開催しました。初めて参加した方もおり、住民同士の交流を楽しまれました。これをきっかけに多世代同士がつながっていくといいですね。また若い世代が支えあい事業の運営に参加していただくことを今後期待したいので、ぜひ皆さんからも進んで声をかけてみてください。

(谷口博子コーディネーター)

ちょっとした困りごとは相談窓口へ  
お電話でも受け付けいたします

開設日時：毎週水・金曜日 9:30～12:00

☎ 080-3651-7435

相談窓口：東志賀コミュニティセンター

認知症カフェ なもなも

第2金曜日 午後2時～4時  
場所：東志賀コミュニティセンター  
参加費 無料

連絡先：☎ 090-3587-2270 駒田



「支えあいたより」を  
こちらからご覧にな  
れます

カフェサロンひがし志賀 : 7月26日(水) 8月23日(水) 9月8日(金) 9月27日(水)